

総務文教常任委員会会議録

長 与 町 議 会

総務文教常任委員会会議録

本日の会議 平成30年4月25日
招集場所 長与町議会議場（第1委員会室）

出席委員

委員長	岩永政則	副委員長	分部和弘
委員	浦川圭一	委員	中村美穂
委員	金子恵	委員	喜々津英世
委員	山口憲一郎	委員	堤理志

欠席委員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長 谷本圭介 課長補佐 細田浩子

本日の委員会に付した案件

①所管事務調査

- ・定住促進に関する事
- ・交通対策について
- ・空き家対策について
- ・学校給食に関する事

②行政視察について

開 会 9時30分

閉 会 11時07分

○委員長（岩永政則委員）

ただいまより総務文教常任委員会を開催いたします。

所管事務調査を行っていきたいと思います。今日は3点について御審議をいただきましたというふうに思うんですが、まず、1つは先進地調査の実施についてです。先般3月20日に第1回の所管事務調査を実施して、いろいろ学習を深めてきたところですが、調査事項は皆さん方お手元にありますように4点。定住促進、空き家、交通対策ですね。学校給食で公会計の関係であったわけですが、そういうことでそれぞれ見識を深めてまいったんです。ここで確認をまずしておきたいと思うんですが、これらについて先進地の調査を実施をするということに、皆さん方の御意見をお聞きしたいと思いますが、先進地の調査を実施することに御異議ありませんか。

浦川委員。

○委員（浦川圭一委員）

庁内の所管で調査をさせていただいて、その中で、ああやっぱりこれは余所まで行って聞いて来んばなというふうなものについて行くわけでしょうから。この間の調査の中である程度、この件はいいんじゃないかなというふうなものは無かったのかどうかですね。そこら辺の確認もされた方が良くないかなと思うんですが。

○委員長（岩永政則委員）

1つはこの交通対策については、ちょうど本町がコミュニティバスを3か所で行うという、その目前のことがあったもんだから、この4点でありましたけども、交通対策ということで一応入れ込んで、それで現在の状況を調査しようということで4点にした、その1つが交通対策であったんですね。だから、御指摘のこの4点の中の交通対策については、先程言いますように目前に迫るコミュニティバスの運行について所管を呼んで調査をして、研修を深めて来たわけなんですけども、その辺りは例えばもう外して3点に絞ってより深まった先進地の研修を行ったが良いんじゃないかというような意見もあるかもしれません。あるいは、もうそれも入れ込んで前回の、昨年の場合にも交通対策入れましたよね。コミュニティバスの件を入れておりましたので、今年も入れても良いんじゃないかという意見もあろうというふうに思うんですけども、ここで皆さん方の御意見を伺いたいというふうに思うんです。ありませんか。

山口委員。

○委員（山口憲一郎委員）

今、浦川委員の言うのももっともだと思えますけども、やはりこの視察研修ってというのは、やっぱり目の前にこうやると分かっていた問題でも、他の自治体のやり方も勉強しながらより一層発展をさせていくためには、やっぱりそういった学ぶべきじゃないかなという思いが私はしております。

○委員長（岩永政則委員）

浦川委員。

○委員（浦川圭一委員）

今、山口委員がおっしゃられたとおり視察研修で行くんだったら、何にも言うことは無いんですよ。所管事務調査で行くということですので、だから、この間所管で所管事務調査をやって、いろいろな質問をして答弁をいただいて、その中でやっぱりちょっとまだ疑問が残るとか、こういったものをやっぱり県外に行って聞いて来んといけんのじゃないのかと、そういう理由付けで行くわけでしょうからっていうことを申し上げておるんです。だから視察研修で行くんだったら、どんどん行きましょうという話ですよ。

○委員長（岩永政則委員）

他に。

金子委員。

○委員（金子恵委員）

この交通対策に関しては、もう試行運転をするだけになっているので、ある程度その6か月の試行期間がだいたい決まってるでしょうから、それを見守ることになるのかなと思うので、それは項目から外して、ついでにと言っちゃなんですが、今ここに4点あるうち1点、交通対策が無くなったとした場合、もっとほかのテーマで何か勉強ができないかっていうところをプラス考えても良いのかなと思うんですけども、そしたらまた所管事務調査をしないといけないというふうになるんでしょうけど。何かのテーマを1か所だけではなく2か所でみっちり、メリットとデメリットがあるような自治体を持ってくるとか、そういうふうなやり方をして。交通対策はとりあえずは前回も行きましたし、外して良いのかなと思います。

○委員長（岩永政則委員）

他にご意見ございませんか。

喜々津委員。

○委員（喜々津英世委員）

私は基本的にこの前調査をしてある程度、やっぱり現地を見ながらというふうに決まっておったんじゃないかなと思ったんですが、もう今日は具体的にそれぞれの調査項目の中でどういうものを具体的に調査するかと。この前は項目を決めて、ある程度しとったんですが、相手方に対する質問事項とか何とかを決めるとかなと思ったらずうじゃなかったんですかね。委員長。

○委員長（岩永政則委員）

今ですね、喜々津委員が言われるように今日は具体的な内容も詰めていきたいというふうに予定しておりますが、まず、確認も含めてという表現をいたしましたよね。だから、前回の3月20日に第1回の各所管を呼んで種々質疑をして内容も理解を深めてきたということで、一応再度確認を含めて先進地の調査、今言われるように先進地の研修を含めた所管事務調査の実施を、昨年も同じ議論をしていただきましたが、そういうことで実施をするということの確認をまずしようということで、今議題に上げたところ

なんです。実はこういう形で私、いろいろ皆さん方に意見を今日は聞こうというふう
に思ってたんですが、例えば、交通対策なら交通対策について、内容を4、5点ずつ
まとめて私なりに書いておったんですが、中身は今から検討いただくということは考え
ておるところです。いいでしょうか、先進地の視察研修を含めたこの中身の調査を行う
と浦川委員と同じような内容だろうというふうに思いますけども、問題提起もありまし
たけども、そういうことで実施をするということについては異議ないですかね。

（「異議なし」の声あり）

それでは、一応実施をするということで異議なしということで、決定をさせていただ
きたいと思います。

それから次に調査期間ということですが、これちょっとあとですとして、第
2点目には、調査地の選定についてということを議題とさせていただきたいというふう
に思うんです。前回、金子委員から大阪の高槻市辺りが1つ研修項目に合った視察地と
いうような話を出していただいておりますけども、それぞれ今日は調査地を決定して
いきたいというふうに思うんですが、今、出ました交通対策については外したらどうか
という意見も今、金子委員から出ましたけども、ほかの方はどうでしょうか。

堤委員。

○委員（堤理志委員）

交通対策は、結論から言えば、もし可能なら私は残してもらいたいなという気がして
て、確かに長与町が半年間ほどの試験運行を今後始めるということですけども、まだ今
からいろんな何が課題で、どういったことをクリアしていかないといけないというのが、
まさに試験運行と言うからにはいろいろ出てくると思うんですよね。そういう中で僕ら
が行った先で何らかのヒントなりを得ることができれば、そういったことを今後、
議会の中で議論する中で活用ができるんじゃないかと思うんですよ。例えば、前回は
行った所では地域の住民の人たちと一緒にやっていくという。自分たちの路線なんだ
という意識を持っていないといけないということとか、あとは、非常に印象的だったの
は、そういった高台の住宅地が1か所だけじゃなくて、幾つかタイアップした方が費用
対効果も良いんだというような話も出たりとかして、なるほどそういう考えもあるなど
かいろいろ勉強になったんですね。どの場所っていうのはまだ今からだと思うんですけ
れども、もし、そういった取組をされてる所がもしあれば行って、これは長与に活用で
きるなというのがあれば、せっかく行くんだったら。無ければいいんですけど、もし行
った近辺でそういった自治体が見つければ良いんじゃないかなと。今、行く前に消して
しまうのはもったいないかなという気がするんで、いかがかなと思います。以上です。

○委員長（岩永政則委員）

金子委員。

○委員（金子恵委員）

外すっていうのも、大元を辿ればこの交通対策というのはJRのことで、皆さん町内

の事情を聞こうかっていうことで挙げた項目であって、別に視察項目の中に挙げられたんじゃないのかなと思うんですけど。でも、せっかく行きますので、その近辺で勉強できることがあれば完全に外すのではなく、加えても良いのかなと思います。

○委員長（岩永政則委員）

ここで暫時休憩をしたいと思います。

（暫時休憩）

○委員長（岩永政則委員）

休憩前に引き続き委員会を開催いたします。研修事項別に調査地を決定していきたいと思いますが、いろいろ御検討いただいた結果、まず、定住促進については大阪府の高槻市、それから奈良県の宇陀市。それから空き家対策については、和歌山県の橋本市、かつらぎ町、九度山町、それから奈良県の宇陀市、高槻市。それから学校給食の公会計については大阪府の豊中市、大阪府の茨木市。2か所ですね。交通対策、乗合タクシー等については、奈良県の宇陀市、和歌山県の橋本市。このように決定をさせていただきたいと思いますが、異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり。）

異議なしと認めます。

以上で決定をさせていただきます。

10時55分まで休憩いたします。

（休憩 10時35分～10時54分）

○委員長（岩永政則委員）

それでは休憩前に引き続き委員会を再開いたします。それでは3点目として調査日程についてを議題といたします。いろいろ御意見を伺っておるんですけども、前回からお話し申し上げるとるように、できるだけ早い時期にということが1つですね、できれば6月議会終了後、早い時期に実施をしたらどうかという意見も、私自身もそういう気持ちでいるわけなんですけど、ずばり申し上げて6月27から28、29ぐらいにどうかと、はっきり申し上げてですね。いかがなものかなというふうに考えておりますけども、特に、いや、それはだめだという方はいらっしゃいませんか。いいですか。

（「異議なし」の声あり）

そしたら満場一致で6月27、28、29ですね。一応それで決定をさせていただくと。6月27から29とさせていただきたいというふうに思いますけども、異議は無いということで決定をいたします。

ただ、相手方がおられますので、どうしてもというものが出てくるわけですけども、先程から確認いたしましたように調査事項の調査地については、複数を選んでいただきましたので、何とかその辺りで先程から事務局長とも話すんですけども、複数の市町を選定をいただきましたので、何とかこの中に入れ込んで運用で何とか努力をいただければということで話をしております。是非この中で行きたいと思いますが、万一、どうしても

だめだということになったときには、7月17日ぐらいから3日間ぐらい18、19、20日になるのか、17、18、19になるのか分かりませんが、万一の場合の日程をその辺りに入れ込んでいけばと思いますが、6月27日～29日で一応決定ということでさせていただきたいと思います。再度確認しますが、異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

そういうことで決定をいたしました。

一応、本日決めていただくことにつきましては、以上でございますので、今後、明日からでも相手方と事務局には御苦労かけますけれども当たっていただきまして、是非6月27日から29日に研修できるように努力をお願いをしたいというふうに思っております。そういうものを当たって最終的な決定も早目にしていけないといけませんので、次回の会を5月17日ぐらいにはどうかというふうに思っておりますが、皆さん方の御都合どうでしょうか。21日はどうですか。

暫時休憩します。

(暫時休憩)

○委員長(岩永政則委員)

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

次回の委員会を5月21日の9時30分からと決定をしたいと思います。

異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

そのように決定をさせていただきます。

以上で、本日の所管事務調査で協議をいただくことにつきましては、終了をさせていただきたいと思います。引き続きちょっと意見を聞くことがありますので、それは別途として一応委員会はこれで締めたと思います。

以上をもって、本日の所管事務調査を終了させていただきます。お疲れさまでした。

(閉会 11時07分)